

立命館宇治初陣飾る 10人壁越えFK

サッカー

31日

全国高校選手権

首都圏8会場で1回戦15試合があり、高校総体4強の佐賀東がPK戦で星稜(石川)に敗れた。6度の優勝を誇る国見(長崎)は北越(新潟)に快勝し、1991年度優勝の四日市中央工(三重)も盛岡市立に競り勝った。しかし、2005年度覇者の野洲(滋賀)は初出場の山梨学院大付にねじ伏せられた。2回戦16試合は2日にある。

▽1回戦

山梨学院 4 (0-1) 2 野洲大付 4 (1-1) 2 (滋賀)
 【得点者】(山)関、佐野、碓井、伊東(野)春日、松田
 立命館手治 3 (2-1) 1 2 秋田商 (京都)
 【得点者】(立)小田、勘原、立瀧(秋)草薨、菅原
 西武台 2 (1-1) 0 1 南(埼玉)
 【得点者】(西)三浦、清水
 (立)小田
 作(陽) 4 (3-0) 1 1 松崎学園 (岡山)
 【得点者】(作)河津、柳2、原田(松)向井
 四日市中 2 (1-1) 0 1 盛岡市立 (三重)
 【得点者】(四)山口2(盛)佐々木航
 鳥取 1 (0-0) 0 0 東久留米 (鳥取)
 【得点者】(境)片岡
 東 北 2 (1-0) 1 1 一条 (宮城)
 【得点者】(東)嶺岸2(一)山本
 尚 志 4 (2-1) 1 1 松山北 (福島)
 【得点者】(尚)江川、湯淺、平野2(松)大口
 星 稜 1 (0-1) 0 1 佐賀東 (石川)
 PK4-3
 【得点者】(星)八木沼(佐)中野
 高 知 2 (1-1) 1 2 丸岡 (高)竹内2(丸)小西、畦地



藤枝明誠 1 (0-1) 1 1 徳島商 (静岡)
 PK3-2
 【得点者】(藤)安東徳(小)巻
 国 見 5 (2-1) 0 0 北越 (長崎)
 【得点者】(国)大町、須郷、布志木、松田、井福
 八千代 5 (2-1) 0 0 中津東 (千葉)
 【得点者】(八)石川3、黒氏、大和久
 旭川実 4 (3-0) 0 0 南風原 (北海道)
 【得点者】(旭)下田2、阿部須田
 富山第一 3 (1-1) 1 1 山口 (富山)
 【得点者】(富)和田雄2、藤井(山)小林

163センチ柳2G 作陽が大勝

06年度準優勝校の作陽が4ゴールの大勝。中でも身長163センチのMF柳は、鋭いドリブルと正確なシュートで2得

点を決めた。「最初は緊張で空回りしたが、得点で楽になった」とほほ笑んだ。夏場は左足の骨折で戦列を離れたが、復帰後の練習で体のきれを取り戻した。野村監督も「個人技に頼るくせがなくなってきた」と成長を認めた。

3大会ぶりに 境初戦突破

4年連続8回目出場の境が3大会ぶりに初戦を突破した。鳥取県代表決定戦では高校総体準優勝の米子北を破ってきた。「強い県の代表というところで絶対に1勝はしたかった」と広川監督はホッとした表情で話した。後半は強風の風上という条件も味方につけて、東久留米総合のシュートを0本に抑える危なげない試合運びだった。

初出場の立命館宇治が、京都勢として8大会ぶりの勝利。試合を決定づけたのは、主将のMF立瀧の直接FKだった。正面からのFKに、相手はGK以外の10人全員が壁に。その壁の上をふわりと越えた球は、反応が遅れたGKの横を通りゴールへ。実はける直前、壁の前で2、3人の味方選手が座り、GKが球を見られないようにしていた。「練習試合で別の相手にやられたからいたたまきました。ぶっつけ本番で成功してよかったです」

秋田商—立命館宇治 後半6分、ヘディングゴールを決める立命館宇治・勘原

サッカーコーナー

■上谷がシंगाポールへ J1神戸は31日、FW上谷暢宏(20)がシंगाポールリーグのアルビレックス新潟シंगाポールに移籍すると発表した。上谷は神戸ジュニアユース、ユースを経て08年にトップ昇格したが、J1出場歴はない。

■イエメン戦は予定通り開催 日本サッカー協会は31日、1月6日にサウジアラビアで開かれるアジアカップ予選イエメン戦が予定通り行われることが決まったと発表した。

NBA 30日

米プロバスケット

キプリアス	106	101	ホークス
グリズリス	121	110	ペリサーズ
マジック	117	92	バックス
ラプターズ	107	103	ボキャッツ
ネッツ	104	95	ニックス
ホーネッツ	95	91	ヒート
ジャズ	107	103	メンフィス
サンズ	116	98	セルティクス
ピニッツェラ	103	99	クリッパーズ
76ers	116	106	キングス

(共同)